

ボサノバ調の音楽でヒーリングタイムをどうぞ

(2025, 7, 22 東京六甲クラブ)

1部

海の風

サマーサンバ

素顔のままで

明日に架ける橋

黒いオルフェ

この素晴しき世界

2部

イパネマの娘

慕情

コンドルは飛んでく

ムーンリバー

ギフト

追憶のテーマ

Wave

屋島での天空のミュージックは下をクリック

<https://www.youtube.com/watch?v=-z60LNqC2Vw>

サパトス

木村純と三四郎のボサノバユニット

Sapatos (サパトス) とは、ポルトガル語で「靴」の意。靴というものは、左右2つ揃って初めて用をなす。サパトスも、2人でひとつ。2003年に誕生し、ボサノバを基調にしたアレンジでジャズ、ポップス、クラシック、ありとあらゆるジャンルの音楽の名曲を演奏します。もちろんボサノバの名曲も。

三四郎 サックス

ボストンのバークリー音楽院にて作曲編曲を学び、卒業後ニューヨークを拠点にストリートパフォーマンスを展開。渋谷でのストリートパフォーマンスが話題を呼び、テレビに特集され「三四郎」(SONY)でアルバムデビュー。オノヨーコさんの提唱するGOWでショーンレノンとレコーディング、及び東京ドームでのコンサートに出演。第31回ギャラクシー賞ラジオ大賞を受賞。



木村純 ギター

13歳頃からブラジル音楽の真只中で洗礼を受けボサノバギターを始める。高校時代にボサノバ専門のグループを結成、ライブ活動始める。その後、様々なブラジル系グループのギタリストとしてライブ、コンサート、レコーディング等をこなしており、数多くのCMに音楽提供をして、2001年度放送広告審査会(ACC)の銅賞(資生堂)、ACC賞(ナショナル)をダブル受賞。